

第 6 章

総括概要

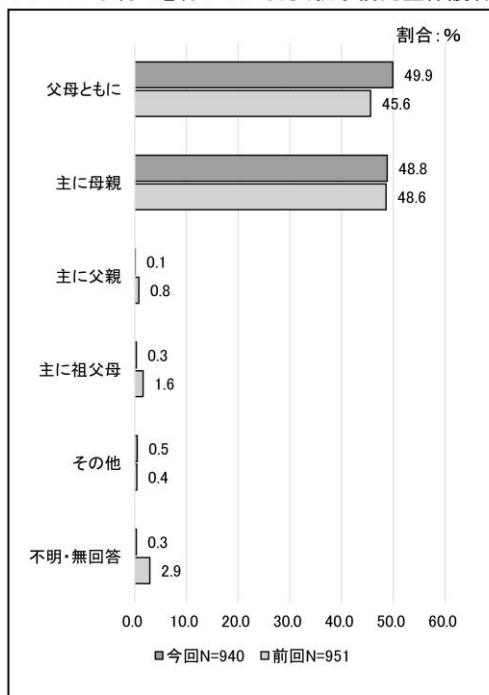
平成30年度アンケート調査結果の概要（前回調査：平成26年末実施）

（1）子育てをしている方（就学前児童保護者：問4・6／小学生児童保護者：問4）

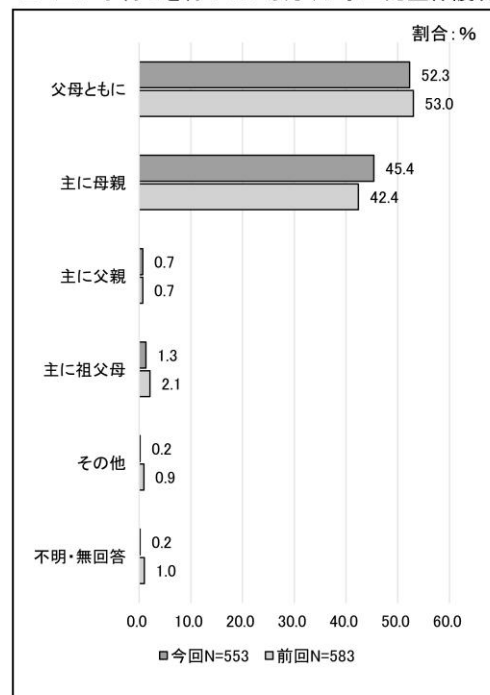
主に子育てを行っている方の割合は、「父母ともに」が就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに最も高く、就学前児童保護者49.9%・小学生児童保護者52.3%、次いで「主に母親」が就学前児童保護者48.8%・小学生児童保護者45.4%となっています。

就学前児童の子育てに日常的に関わっている方（施設含む）（就学前児童保護者：問6）の割合は、「父母ともに」が最も高く55.5%、次いで「母親」35.7%、以下「認定こども園」28.1%、「祖父母」22.3%となっています。

■ 主に子育てを行っている方(就学前児童保護者)

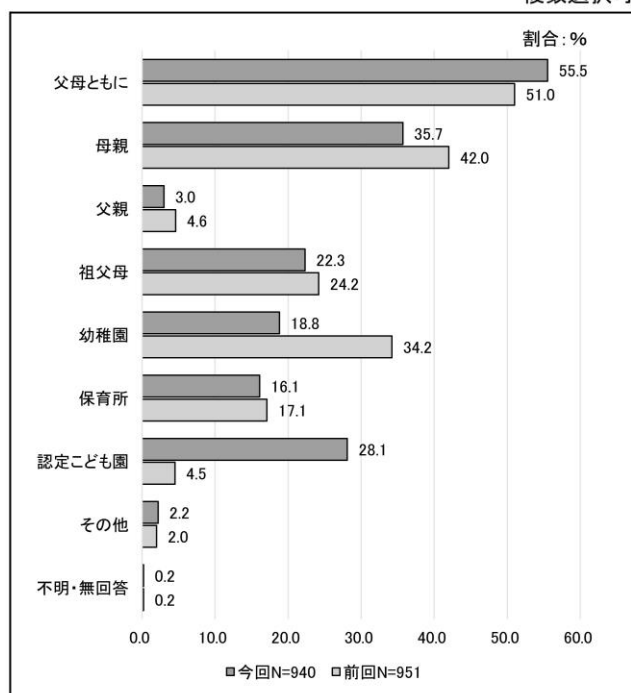


■ 主に子育てを行っている方(小学生児童保護者)



■ 日常的に子育てに関わっている方(施設含む・就学前児童保護者)

複数選択可

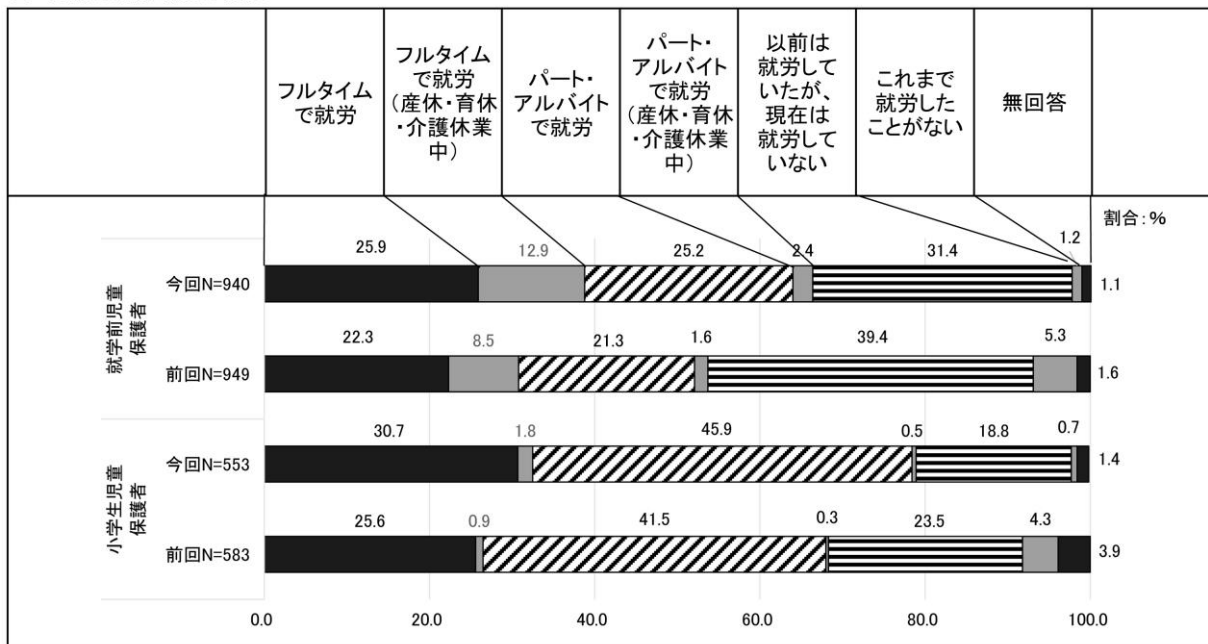


(2) 保護者の就労状況（就学前児童保護者：問10／小学生児童保護者：問6）

母親の就労状況は、就学前保護者は「以前は就労していたが、現在は就労していない」(31.4%)、小学生児童保護者は「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(45.9%)が最も多くなっています。前回調査と比べ、就労割合が若干増加しています。

1日当たりの就労時間は、父親は就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに「10時間以上」、母親は就学前児童保護者が「8～9時間」、小学生児童保護者が「4～5時間」が最も高い割合です。

■ 母親の就労状況の変化



■ 保護者の1日あたりの就労時間

割合: % [] : 最大値

単位%	就学前児童保護者				小学生保護者			
	父親		母親		父親		母親	
	前回N=863	今回N=888	前回N=510	今回N=624	前回N=531	今回N=496	前回N=398	今回N=437
4時間未満	0.2	0.0	4.3	2.6	0.8	0.2	3.9	1.8
4～5時間	0.3	0.3	17.6	17.1	0.4	0.2	31.6	33.4
6～7時間	1.4	1.4	23.9	29.3	1.4	1.4	23.9	24.3
8～9時間	34.5	41.0	40.6	40.5	36.9	41.7	32.7	33.0
10時間以上	58.6	51.8	12.0	9.7	52.9	54.5	6.5	7.1
無回答	4.9	5.5	1.6	0.6	7.7	2.0	1.5	0.5

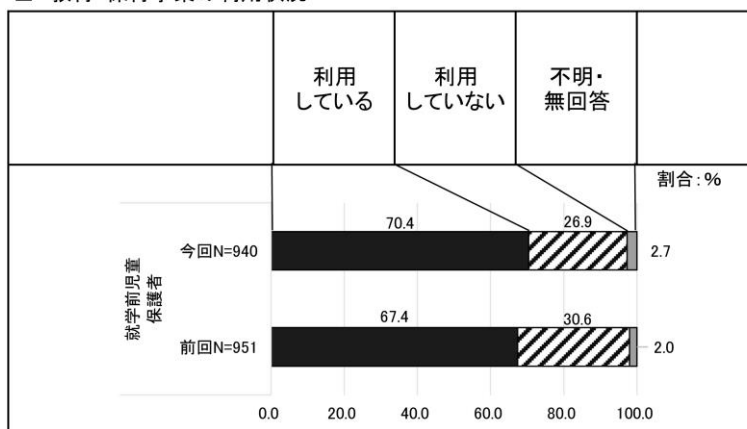
(3) 教育・保育事業の利用について（就学前児童保護者：問13）

教育・保育事業の利用状況は、「利用している」(70.4%)が最も多く、「利用していない」(26.9%)を上回っています。前回調査と比べ「利用している」が3ポイント増加しています。

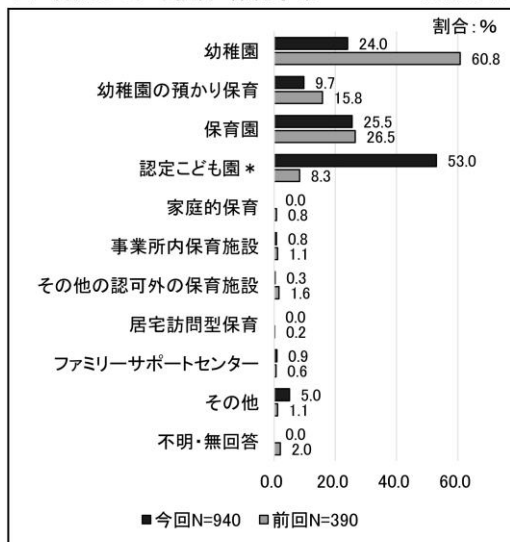
利用している教育・保育事業は、「認定こども園（1・2・3号認定）」(53.0%)（「1号認定」(27.6%)・「2・3号認定」(25.4%)）が最も多く、次いで「認可保育園」、「幼稚園」となっています。前回調査に比べ、「認定こども園（1・2・3号認定）」が44ポイント以上増加しています。

また、今後利用したい事業では「認定こども園（1・2・3号認定）」に次いで「幼稚園」が高い割合となっています。

■ 教育・保育事業の利用状況

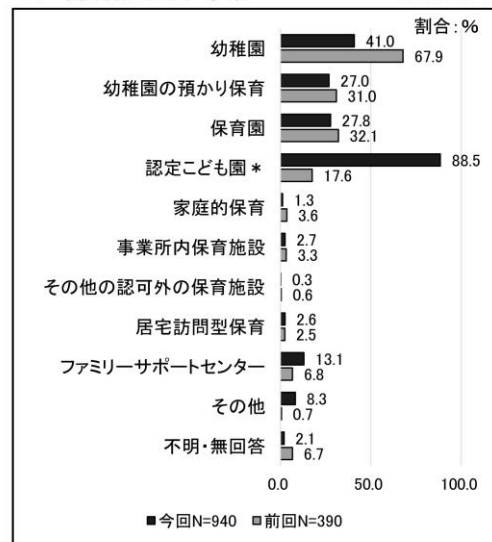


■ 利用している教育・保育事業 複数選択可



* 今回は、1号認定と2・3号認定の合計

■ 今後利用したい事業 複数選択可



* 前回は、自治体の認証・認定保育施設を含む

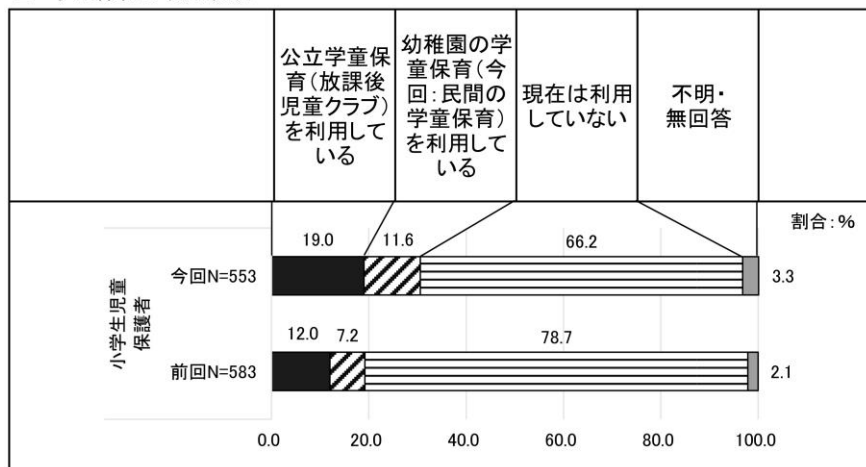
* 今回は、1号認定と2・3号認定の合計

(4) 放課後の過ごし方について (小学生児童保護者：問7・8・9)

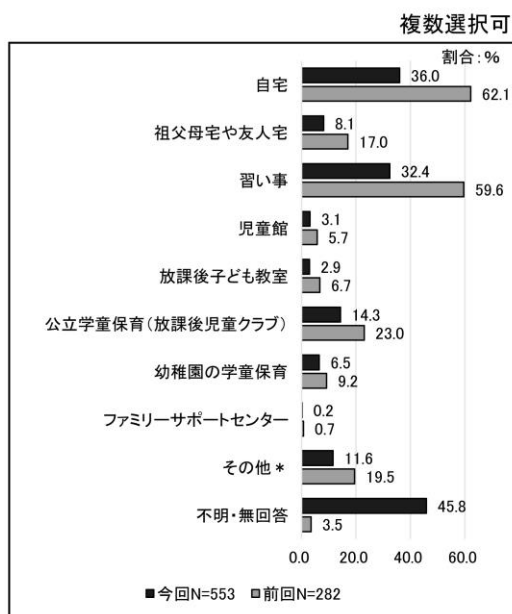
学童保育の利用状況は、「現在は利用していない」(66.2%)が最も高い割合です。前回調査と比べ「現在は利用していない」が約12ポイント減少しています。

放課後の過ごし方は、小学生低学年では「自宅」(36.0%)、「習い事(音楽、スポーツ、学習塾等)」(32.4%)、「公立学童保育(放課後児童クラブ)」(14.3%)の順で高く、小学校高学年でも「自宅」(63.8%)、「習い事(音楽、スポーツ、学習塾等)」(58.0%)、「公立学童保育(放課後児童クラブ)」(16.6%)の順で高くなっています。「自宅」、「習い事」の割合は、高学年で高くなっています。

■ 学童保育の利用状況

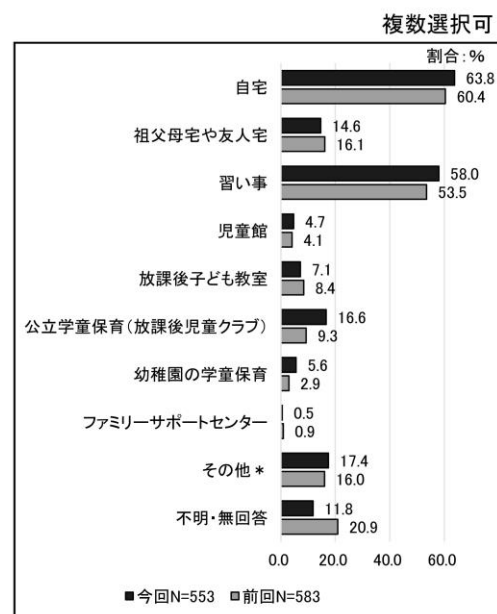


■ 希望する放課後の過ごし方(低学年)



*今回は、放課後デイサービスとその他の合計

■ 希望する放課後の過ごし方(高学年)



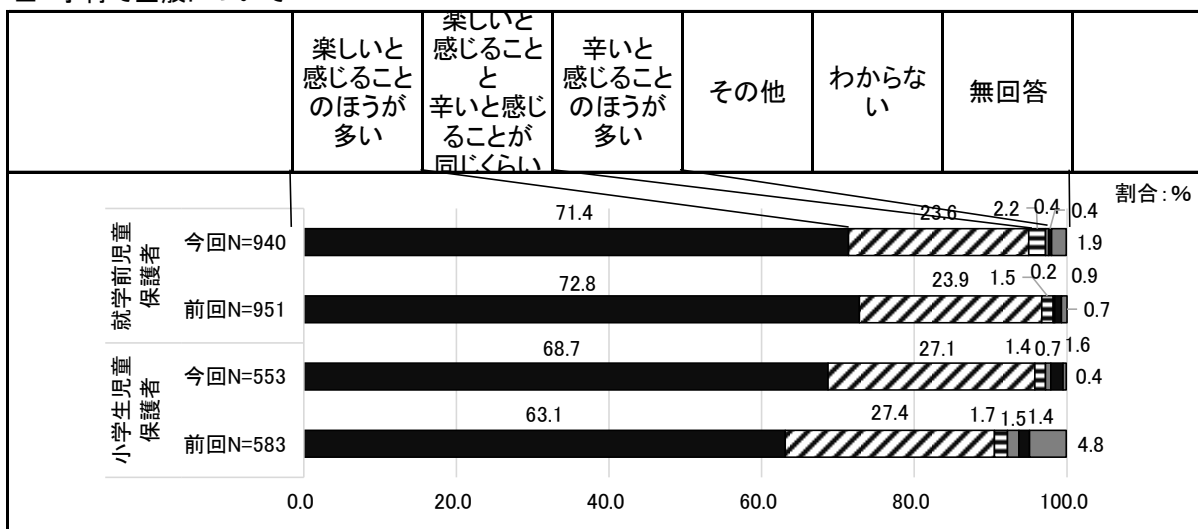
*今回は、放課後デイサービスとその他の合計

(5) 子育て全般について（就学前児童保護者：問 29／小学生児童保護者：問 11）

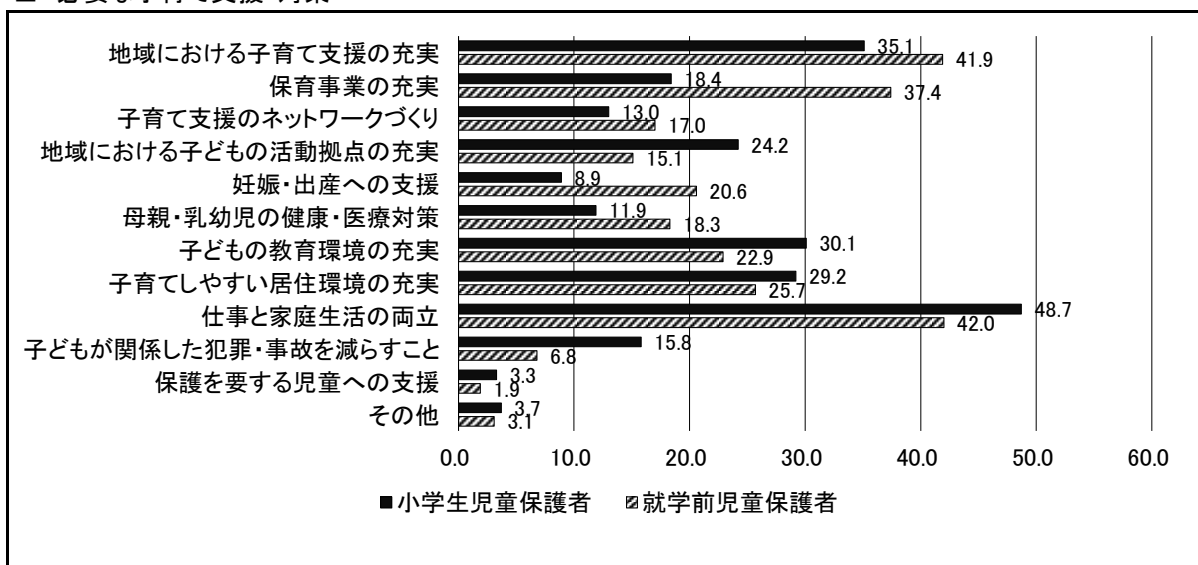
子育てについて、就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに「楽しいと感じることの方が多し」が最も高く、就学前児童保護者 71.4%・小学生児童保護者 68.7%となっています。前回調査と比べて、就学前児童保護者で約 1 ポイント減少、小学生児童保護者で約 4 ポイント増加しています。

また、子育て支援・対策については、就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに「仕事と家庭生活の両立」が最も高く、就学前児童保護者 42.0%・小学生児童保護者 48.7%、次いで「地域における子育て支援の充実」が、就学前児童保護者 41.9%・小学生児童保護者 35.1%となっており、三番目は、就学前児童保護者は「保育事業の充実」(41.9%)・小学生児童保護者は「子どもの教育環境の充実」(35.1%)となっています。

■ 子育て全般について



■ 必要な子育て支援・対策



(6) 子育て環境をつくっていくために下野市に期待すること

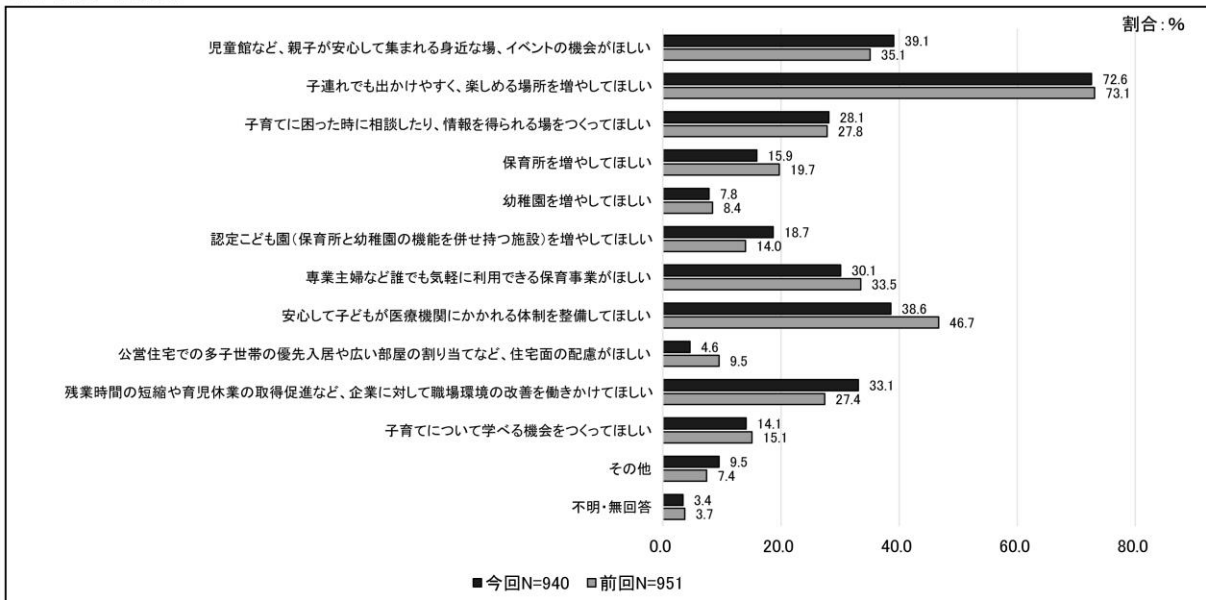
(就学前児童保護者：問 30／小学生児童保護者：問 12)

子育てについて、就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに「子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」が最も高く、就学前児童保護者 72.6%・小学生児童保護者 63.8% となっています。前回調査と比べて、就学前児童保護者で 0.5 ポイント減少、小学生児童保護者で約 10 ポイント増加しています。

二番目は、就学前児童保護者は「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」(39.1%・前回四番目・4 ポイント増加)・小学生児童保護者は「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」(45.6%・前回一番目・約 11 ポイント減) となっています。

■ 子育て環境をつくっていくために下野市に期待すること

就学前児童保護者



小学生児童保護者

